

一般社団法人 信州とうみ観光協会 決算報告について

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

東御市内外の旬な情報は信州とうみ観光協会がお届けします。

スマートフォンで下記QRコードで読み取り検索できます。

ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube



とうみファン倶楽部



【法人の概要】

法人名： 一般社団法人信州とうみ観光協会（英文名：Shinshu Tomi Tourism Association）
設立日： 平成29年（2017）9月1日（登録観光地域づくり法人：令和4年3月28日 区分：地域DMO）
営業開始日： 平成30年（2018）4月1日（旅行業登録：2017年11月22日 長野県地域-603号）
事務所： 長野県東御市田中279番地 東御市観光情報ステーション内
基金総額： 100万円（東御市より）

役員： 会長 峯村 文博 湯の丸観光開発株式会社 代表取締役社長
副会長 田丸 基廣 東御市 副市長
副会長 清水 初太郎 東御市商工会 会長
理事 清水 徳美 有限会社雷電くるみの里 社長
理事 小林 貴文 J A信州うえだ農協 東部地区事業部 部長
理事 高木 敦 株式会社信州東御市振興公社 営業部長
理事 寺西 将樹 ガラス工房橙 代表
理事 山岸 龍平 株式会社アサマリゾート 事業推進部長
理事 小山 岳史 八十二銀行田中支店 支店長
理事 小山 英明 株式会社リュードヴァン 代表取締役
理事 荒井 加代子 ペンションさゆーる 代表
監事 西川 隆文 西川ペンション星の宿 代表
監事 中川 良二 葡萄直売の萬果園 代表

法人目的： この法人は、東御市の豊かで美しい自然、景観、文化・歴史、産業などの多彩な地域資源を活かし、地域住民をはじめ地域の多彩な事業者、行政等と一体的に観光の振興を図ることにより、交流人口の増加を促進し、地域経済の持続的な発展・向上に寄与することを目的とする。

法人事業： (1) 観光に関する情報の収集及び発信
(2) 観光に関する誘客宣伝、案内及び観光客の誘致促進
(3) 観光に関するイベントの開催
(4) 国内外の観光に関する調査、研究
(5) 観光商品の開発、宣伝及び販売
(6) 観光関係者の資質の向上及び観光ボランティア等の育成
(7) 観光施設の管理運営
(8) 観光関係団体の支援及び連携の推進
(9) 旅行業法に基づく旅行業に関すること
(10) 食品衛生法に基づく飲食業に関すること
(11) 酒税法に基づく酒類販売業に関すること
(12) 旅館業法に基づく宿泊業に関すること
(13) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業（※定款第3条抜粋）

会員数： 130団体（令和4年4月1日現在）

【事業の状況】

1. 状況

今期も新型コロナウイルス感染拡大状況が全国で続く中、移動の自粛要請、緊急事態宣言の発出などにより、旅行・飲食などの予約キャンセル等が相次ぎ、国内旅行は甚大な影響を受け、観光業は依然として厳しい環境に置かれております。長野県も第4波が3月から6月、第5波が7月から9月にあり、観光的には厳しい状況に加え、令和4年1月27日から3月6日まで「まん延防止等重点措置」が取られたことで再度の宿泊キャンセル、外出自粛要請と、大変厳しい状況が続きました。さらに、行事・イベントなどの計画中止・延期が相次ぎ、各施設の開館中は、感染防止に留意した運営を行っておりますが、来訪者や行事参加者の減少傾向が続いています。

しかし、令和元年秋の台風19号により大きな被害を受けた海野宿橋が令和4年3月1日、約2年半ぶりに開通となり、今後海野宿への来訪者の増加が見込まれます。

天候は高気圧に覆われて春は晴れが多く、春から夏にかけて晴れと雨の繰り返しに台風やゲリラ雷雨が多く、特にお盆の大雨が、特に湯の丸高原の来訪者数に影響を及ぼしました。秋は前半が雨曇り、後半は晴れ間の日が続く良い天気状況でした。冬は積雪状況が良い状態が続き、湯の丸スキー場は前年より来場者数が多い状況でした。そのような状況下でありましたが、協会としては新型コロナウイルス感染症に負けない安心・安全な観光、新しい生活様式をベースに、受け入れ環境の整備と切れ目のない情報発信を継続いたしました。

2. 事業内容報告

(1) 観光地域づくり事業(受け入れ環境の整備)

(市:地域づくり支援事業)

観光案内所の機能充実や地図情報の充実、観光ガイドの運営など、ソフト面での基盤整備づくり。

<事業>

内 容	実施状況
まち歩きの実便性、エンターテインメント性向上を目指した地図情報の充実	Google map 埋め込み継続中
東御市観光情報ステーションを中心とした、市内インフォメーションセンターの機能充実(湯の丸高原ビジターセンター、雷電くるみの里)	有人・無人案内化計画継続中
地域観光ガイドの育成、運営(協力) (湯の丸高原ネイチャーマイスター、海野宿観光ガイド:海野宿トラスト)	(湯の丸)継続実施、新規募集実施 (海野宿)受け入れサポート
ワインタクシーの運営、改善	県民割を活用しながら催行 (11組33名)
(東御市公共交通活性化協議会:委託事業)	
・eバイク活用社会実証実験の運営管理 10月21日~11月31日 利用者 51名	
・湯の丸観光タクシー補助実証実験の運営管理 10月9日~3月31日 利用者 1名	

(2) 体験・滞在型観光プログラムの造成事業(観光資源の磨き上げ)

(市:地域づくり支援事業)

来訪者増加、市内滞在時間の延長を目指し、東御市の観光資源を活用したプログラム、ツーリズムの造成と、宿泊とのマッチング。

<事業>

内 容	実施状況
東御市型グリーンツーリズムの充実と宿泊の連携推進(農泊推進)	11月2日千代田区リンゴ狩り受入、ワイン用ぶどう栽培体験の紹介
ワイン&ピアミュージアム(6次化)と連携したワインツーリズムの造成	ワインピア事業の情報発信にとどまった
(一社)とうみ湯の丸高原スポーツコミッション、湯の丸区と連携した、スポーツツーリズム、ヘルスツーリズムの造成(委託事業)	11月4・5日/3月12・13日スイミング合宿を計画したが中止・延期

<実績>

年度	グリーンツーリズム体験受入れ件数	前年対比	海野宿ガイド	前年対比
令和1年度 2019年	83		103	
令和2年度 2020年	中止	-	14	
令和3年度 2021年	中止		8	

(3) 観光情報発信事業(一元的なプロモーション)

(市:地域づくり支援事業)

旅先(デスティネーション)として認知されるため、観光イベントの協力や観光資源のPR、観光情報の発信等を行う。

<事業>(着色セルは年度中に追加となったもの)

内 容	実施状況
湯の丸高原つつじ祭り	期間の広報のみ実施、イベントは中止計画も中止
湯の丸スキー場60周年キャンペーン、ニーズ把握のためのアンケートを実施	アンケート収集数は1,637件
既存の紙媒体の修正や増刷	トリセツ、湯の丸アクティビティガイド、海野宿ガイド、スキー場など修正、増刷
新規紙媒体の制作、配布	湯の丸・高峰・浅間トレッキングマップ、木曾義仲と海野宿、雷電為右衛門

観光地魅力創造事業（動画によるプロモーション）	シティープロモーション動画（2点）及び5ワイナリーの紹介動画
オンライン広告を含む、協会 HP や SNS、YouTube を活用したデジタルプロモーション	オンライン広告は未着手。HP や SNS による情報発信にとどまった
とうみファン倶楽部（メール配信）の運営管理	月1回情報配信を基本とし、会員増加キャンペーンを実施
フォトコンテストの実施	前年度のフォトコンテストの審査、発表を実施
海野宿トラストの「海野宿インスタフォトコン」の企画、広報、実施に協力（30代の女性をターゲットに9/18-11/30の期間募集）	F M長野による番宣を407回放送、投稿数299件（点数436点）作品をうんのわに展示
商談会なども活用した旅行エージェントや近隣宿泊施設への営業・情報提供	オンライン商談会を実施（5社）、近隣県エージェントに定期的に情報提供
東京都大田区の物産展等を中心としたキャンペーンへの積極的な参加	東京都大田区友好都市パネル展（7月、1月）へパンフレット等提供、大田区友好都市ふれあいひろば・O T Aふれあいフェスタ中止
時流にのったプロモーションの実施	御嶽海大関昇進に伴う雷電為右衛門を活用したプロモーション実施（佐倉市、田中駅バナー） 木曾義仲のぼり・バナー・チラシ制作
東御ワインフェスタの開催（東御ワインクラブ 管理運營業務）	中止
広域連携による誘客イベント・キャンペーンに参加（共通パンフレットの作成やキャンペーンに商品提供、参加することで、東御市単独では難しい県外観光客の誘致に努める）	7月2・3日 白金台八芳園 10月2日 上越市観光物産出店 12月24-26日 銀座 NAGANO にて観光とワインプロモーション実施
千曲川ワインバレーイベントとの連携	企画会議参加継続中
信州フィルムコミッション事業、映画・テレビの撮影等への支援と PR	映画撮影現場協力（2ヶ月間）
しなの鉄道沿線広域インバウンド連絡会との連携推進事業	台湾でのイベント（2回開催）にオンライン参加、商品提供

<実績>

年度	ホームページ ページビュー	フェイスブック ページフォロワー数	Instagram フォロワー数	YouTube 登録数
令和1年度(2019)	719,545	864	181	121
令和2年度(2020)	628,819	1,050	576	304
令和3年度(2021)	681,073	1,121	914	341

年度	とうみファン倶楽部 会員数	メール配信数
令和1年度(2019)	390	9
令和2年度(2020)	516	15
令和3年度(2021)	865	15

〈主な取材・広報対応実績〉 「峰竜太とみんなの信州」全国ラジオ放送 6月26, 27日(日) 15分電話出演と地ビール商品提供、日刊スポーツテレビ欄広告出稿、長野放送ふるさとライブ取材協力(10/18 クルミ収穫、10/25 ワインぶどう収穫)、海野宿てくてくツアーガイドさんハレラジ広告、ろくもんプロモーション、ロイヤルパークホテル会員誌 THE CLUB、THE 信州、県プレスリリース「アルクマ便り」、ダイハツポート、高速わおマップ、モンベル会報誌、じゃらん net、週刊現代、プリンスホテル、るるぶトラベル、関東信越税理士界、長野こまち、読売旅行、JTB 国立公園マップ、Walker+、東急ハーヴェストクラブ旧軽井沢、塩澤産業びわ湖テレビ番組取材協力、SBC ラジオカー、日本ロマンチック街道掲載、台湾向け多角的コンテンツ発信プロジェクト【長野編(軽井沢～東御市)】須坂市グーライト制作、ほか



上越市の観光物産展出店



銀座 NAGANO 上田地域プロモーション



大田区役所パネル展



ハルメク主催千曲川ワインと長野の食材 白台八芳園



ろくもん客プロモーション



京王線車内額面広告(シティプロモーション)



佐倉市雷電スタンプラリー物産展に協力



Googlemap 情報埋め込み



首都圏向け 日刊スポーツテレビ欄帯広告

(4)-I 地域との戦略共有・合意形成

市:地域づくり支援事業

地域と合意形成や東御市の観光地域づくりの目指す姿、戦略の共有をしながら、事業を進めます。

<事業>

内 容	実施状況
理事会の開催（年2回） 5月18日、10月26日、3月28日 6.11 議会説明 7.30 議員意見交換会	3回開催
観光地域づくり戦略ワーキング会議の開催（戦略検討、市共催、年1回程度）	延期
定時総会の開催（年1回）	5月末書面決議
湯の丸部会の開催（年2回） 冬季プロモーションはポスターパンフレットの発送	2回開催
観光協会会員への情報発信（随時）	随時 23回配信
観光地域づくりタウンミーティングの開催（合意形成、市共催、年1回）	延期

(4)-II 適切な KPI（指標）の設定・PDCA サイクルの確立

事業を滞りなく推進し、継続して観光地域づくりを行うために、KPI（指標）を設定し、会員間で共有しながら、改善するしるしを確立します。

<事業>

内 容	実施状況
満足度調査、宿泊統計調査の実施	調査収集中
KPI 達成状況の会員への通知	総会で実施
首都圏在住 30 代女性をターゲットにした認知度調査の実施	認知度、来訪意向を調査

<KPI 項目と達成状況>

項目	単位	2019(R1)年度		2020(R2)年度		2021(R3)年		2022(R4)年		2023(R5)年	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
必須KPI											
①旅行消費額	億円	60.6	47.4	37.9	22.1	43.0	35.9	45.0		47.5	
達成状況に対する分析	今年度より満足度調査の収集方法をインターネットのみとし、設問を変更した。また、調査数も少なかったため数値に偏りが見られる。今後調査数を増やし精度をあげ、目標値達成を目指す。										
②延べ宿泊者数	千人	68.7	59.9	47.9	15.0	54.0	収集中	56.0		58.0	
達成状況に対する分析											
③来訪者満足度	%	70.0	53.5	70.9	62.5	71.6	80.7	72.3		74.0	
達成状況に対する分析	今年度は満足度が目標値を上回っている。リピーター率も向上していることから、地域に愛着を持つ来訪者が増加しているのではないかと考えられる。										
④リピーター率	%	59.4	64.8	62.2	70.9	65.0	66.9	66.0		67.0	
達成状況に対する分析	満足度、リピーター率ともに目標値を上回る数値となっている。地域に愛着のあるファン層を増やしつつ、新規来訪者の獲得にも努めることとする。										

項目	単位	2019(R1)年度		2020(R2)年度		2021(R3)年		2022(R4)年		2023(R5)年	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
その他の目標											
三大観光地利用者数	万人	94.9	80.2	92.1	35.0	60.0	39.7	70.0		80.2	
達成状況に対する分析	昨年度より増加しているものの、新型コロナウイルスの影響か令和元年度の半数以下となっている。特に落ち込みの大きかった海野宿へのアクセス道が令和3年度末に復旧したことから、令和4年度は情報発信等に力を入れ、目標値達成を目指すこととする。										
雷電くるみの里レジ通過者数	万人	54.5	48.5	38.8	36.7	45.1	38.1	48.5		51.5	
達成状況に対する分析	昨年度よりは増加しているが、回復はゆるやかである。令和元年度の実績に戻せるよう感染症対策を徹底し、情報発信等に努めたい。										
宿泊施設定員稼働率	%	30.4	24.8	19.8	16.2	22.3	収集中	23.0		24.6	
達成状況に対する分析											
観光ウェブアクセス数	PV	520,500	719,545	749,000	617,001	824,000	687,297	906,500		997,150	
達成状況に対する分析	R3年度は目標値を下回ったが、R2年度と比較してPV数は増加している。サイト内の分析をしながら、より発信力の高いホームページとし、目標値に近づけることとする。										
体験プログラム利用者数	人		1,629	100	0	500	収集中	1,100		1,630	
達成状況に対する分析											

＜首都圏在住女性を対象とした認知度・来訪意向調査＞

調査対象：1都3県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）の30代女性

前提：周辺地域（軽井沢、小諸市、上田市、長野市）を訪問した際に日帰りで東御市を訪問してもらうための調査

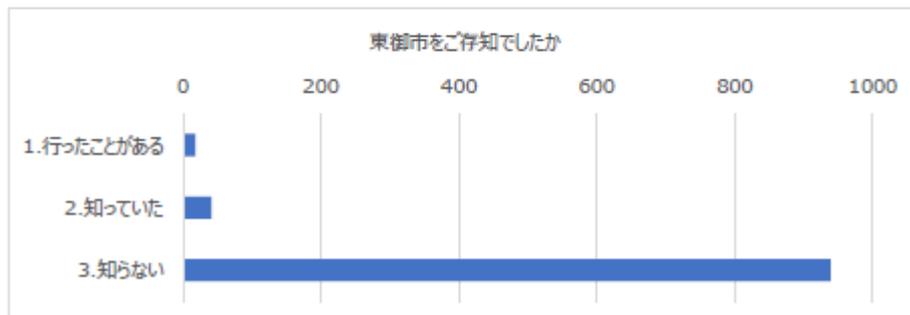
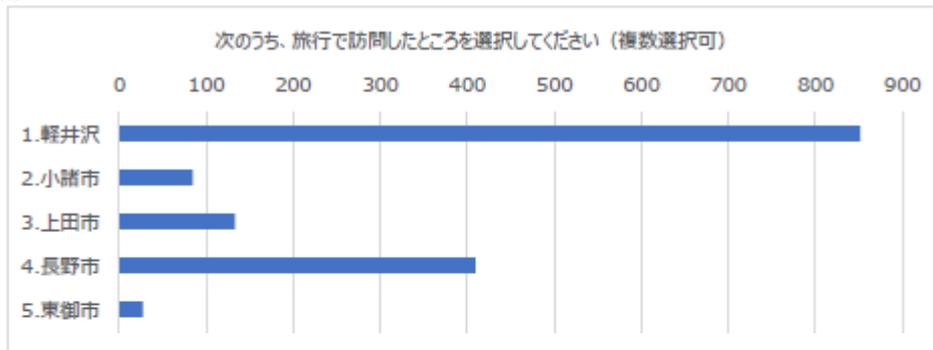
利用データ：CASH b 登録者 N = 998

調査期間：2022年3月の1週間

CASH b：レシートの対象商品のバーコードをアプリを使って送るとポイントが貯まり、

現金に還元することができるアプリ。

認知度



写真と各説明（湯の丸高原、海野宿、千曲川ワインバレー）を提示後に、来訪意向を調査

(提示写真)



(来訪意向)



(5) 法人運営と会員の増強 (安定した経営)

各種事業・イベントを含む公・共益事業を実施するとともに、それらの事業を補完する収益事業を実施し、協会の財政基盤を維持することに努めた。

ア 法人運営管理 (市:地域づくり支援事業)

一般社団法人として下記業務を適切に実施し、健全な法人運営に努めた。

- ・ 定時総会、理事会、会計監査等の各種会議の運営・開催、総務、経理事務の適正な処理
- ・ 公益目的支出計画の実施と報告として一般社団法人として、下記業務を実施。

第1回理事会開催 (定時総会開催可否、役員改選、助け合いクーポン事業ほか) 5月18日

総会書面決議 (可決) 5月末 議会報告 (事務局対応) 6月11日 議員観光意見交換会開催 7月30日

第2回理事会開催 (上期事業報告、利用状況、新規入会承認、情報交換ほか) 9月8日

第3回理事会開催 (年度事業報告、新規入会承認、総会ほか) 3月28日

第1回湯の丸部会 (夏山開き、つつじ祭りイベント中止、冬季プロモーション中止) 4月16日

第2回湯の丸部会 (冬季誘客キャラバン中止、冬山祈願祭、スキー場オープン、スキー大会ほか) 9月8日

各所属団体の総会の書面決議手配と各連携会議へは主にオンラインにて参加

観光旅行業東信地区会議 4月7日 Japan Alps cycling project オンライン会議

浅観協会議 4月15日、5月28日 (広域サイクルロード造成、協働プロモーション業務ほか)

浅産協会議 5月20日、7月29日
 長野県インバウンド総会 7月28日 各分会 6月28日、30日、7月1日
 信州フィルムコミッション会議 6月22日 信州スノーリゾート実行委員会 8月4日
 しなの鉄道沿線広域インバウンド連絡会（台湾向け番組取材協力）
 長野県観光機構 意見交換会 7月27日、10月27日
 長野県旅行商談会オンライン 9月7日（東京地区） 読売旅行地方創生商談会 8月27日
 職域ワクチン接種陳情（峯村会長、長越議員同席） 6月8日 観光職域接種説明会 7月9日
 ふるさと街道協議会 6月29日
 DMO 全国会議 9月13日 JINT（DMO オンライン会議 7月27日、10月25日）
 DMO 意見交換会 12月15、17日 DMO 本登録更新申請 1月提出 3月28日登録 DMO の取得
 千曲川花火大会実行委員会 10月14日
 火のアートフェス実行委員会 7月29日、9月27日、10月8日
 巨峰王国まつり実行委員会 8月11日、9月6日
 御堂代表者会議 4/15 4/27 6/4 8/3 10/29
 丸山晚霞委員会 10/30 12/26
 後援事業：烏帽子スカイラン、海野宿フォトコン、丸山晚霞展、JA コンサート、山城祢津城山コース

イ 会員様サービス

- ・会員向けセミナー・勉強会や会員同士の交流機会、情報提供の随時実施（HP・メール配信）
- ・協会会員の観光案内所活用やイベントプロモーションなどに参加機会を提供
- ・協会員主催のイベントへの企画・後援広報支援活動

<実績>

年度	前期末会員数	当期入会者数	当期退会数	期末会員数	メール配信数
令和1年度(2019)	121	7	9	119	14
令和2年度(2020)	119	8	3	124	41
令和3年度(2021)	124	11	5	130	23

会員サポートとしての助け合いクーポン事業を6月21日～8月31日実施 参加54店 回収率72.6%

ウ 公・共益事業（市:地域づくり支援事業）

■東御市観光情報ステーション運営

期 間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 営業時間：9時～17時

定休日：水曜日、年末年始 場 所：しなの鉄道田中駅となり

内 容：来訪者への観光案内、レンタサイクルの貸与、荷物預かり、田中商店街との連携、装飾など
田中駅周辺の活性化とおもてなし。

※開館中は、感染防止に留意した運営でしたが来訪者や行事参加者の減少傾向が続いています。ろくもん
プロモーション業務 7月7日 8月22、28日 9月5、11、26日 10月9、24日

<実績>

年度	来場者数 (人)	レンタサイクル (台)	パンフレット発送 (件)	ろくもんプロモーション (回)
令和1年度(2019)	7,070	228	266	8回
令和2年度(2020)	3,383	308	108	4回
令和3年度(2021)	3,607	390	139	8回

■海野宿無料休憩案内所「せせらぎ」管理運営業務

期 間：令和3年4月1日から令和4年3月31日 家賃光熱費負担

内 容：来訪者サービス施設として東御市の物産販売ほか（道の駅雷電くるみの里様へ運営委託）

■池の平インフォメーションセンター運営（湯の丸高原自然環境保全啓発事業）

期 間：令和3年6月1日から令和3年11月3日（予定） 場 所：池の平湿原駐車場

内 容：来訪者への情報提供、トレッキングルート案内、自然ガイドンス、案内板等の点検及び登山道等の巡視、軽微な整備、6月2日建物のメンテ塗装を関係者で実施

■田中駅改札案内運営業務（市委託事業）

期 間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

場 所：しなの鉄道 田中駅

内 容：しなの鉄道改札案内業務と利用者の利便性向上と観光客等に的確な観光情報の提供

<実績>

年度	乗車数(人)	降車数(人)	乗降数(人)	前年対比
令和1年度(2019)	415,917	412,025	827,942	95.7%
令和2年度(2020)	313,705	312,163	625,868	75.6%
令和3年度(2021)	275,989	275,323	551,312	※12月末現在

※しなの鉄道についてはデータ待ち

工 市指定管理事業

■湯の丸高原ビジターセンター運営（湯の丸高原誘客推進事業）

期 間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで（指定管理期間：H31.4.1～R6.3.31） 継続事業
営業は5月1日～11月3日 定休日：水曜日 場 所：湯の丸高原地蔵峠

内 容：グリーンシーズンの湯の丸高原の自然案内、登山案内 山岳高原アクティビティに必要な装備品
やオリジナルグッズ、協会の商品、キャンプ用品の販売 ネイチャーマイスターによるトレッキングガ
イド、ネイチャーガイドンスや木工クラフト体験等の受け入れ調整 冬季はスキー利用者の無料仮眠所と
して利用、97万人のモンベルフレンドショップ登録施設

<事業>

内容	実施日	実施状況
栈敷山トレッキングツアー	6月5日	参加20名
英会話トレッキングツアー	7月24日	参加6名
山の日 池の平トレッキングツアー	8月9日	新型コロナにて開催中止
湯の平賽の河原トレッキング	9月26日	同上

<実績>

年度	VC 来館者数	クラフト体験	ガイドツアー	合計 (人)	前年対比
令和1年度(2019)	12,076人	188人	24件 1,442人	12,665	102%
令和2年度(2020)	7,260人	33人	2件 26人	7,319	58%
令和3年度(2021)	5,910人	67人	10件 233人	6,210	85%

マイスター運営開始会議 5月14日、反省会議 11月12日実施、湯の丸一斉清掃 5月28日実施

■東御市海野宿滞在型交流施設「うんのわ」【新規】

期 間：令和3年4月1日から令和4年3月31日（指定管理期間令和6年3月31日まで）

定休日：水曜日 営業時間：10時～16時 場 所：東御市本海野1013番地

内 容：地域おこし協力隊によるオペレーションで運営し無料休憩所、公衆トイレの利用として開館
本海野地区やNPO海野宿トラストとの連携体制の構築を行い、飲食・喫茶営業許可、酒類販売営業許可取得
6月3日消防点検 地域とのコミュニケーションとして「うんのわ通信」の発行、FMとうみ番組「海野少年隊が行く」の提供、土日のみのワインデイシェフランチを1月より開始、海野宿検定の計画、竹灯籠のワークショップ開催と街道へ360本展示

<実績>

年度	入館数 4月～3月	ワインデイシェフランチ 1月～3月
令和3年度(2021)	5,076人	開催日数 22日 食事人数 682人

オ 収益事業

■池の平湿原駐車場運営管理

期 間：令和3年5月1日から令和3年11月3日

設置場所：池の平湿原駐車場

内容：池の平湿原を訪れる来訪者に対する駐車料金の徴収、観光案内及びオリジナルグッズ等の販売。
感染影響による来場者減とお盆期の大雨による減収も秋の好天に恵まれ昨年並みを維持

<実績>

年度	普通車	中型	大型	障害	自動二輪	合計
令和1年度(2019)	8,457	85	407	41	43	9,033台
令和2年度(2020)	9,505	20	38	52	39	9,654台
令和3年度(2021)	9,598	28	105	60	65	9,856台

■ふるさと納税お礼品

お礼品の取り扱い変更に伴う大幅な収益減の補完として新規商品造成が既存業者との関係上出来ず、旅行商品としても感染状況に翻弄されて造成に日程調整が出来ない状況でした。

<実績>

年度	種類	件数	扱い高 (円)	前年対比 件数/扱い高
令和1年度(2019)	40	2,542	16,987,262	373%/324%
令和2年度(2020)	98	3,460	18,544,954	136%/109%
令和3年度(2021)	3	10	357,878	

■その他

- ・来訪者サービスを兼ねて本、コーヒー、パンや駄菓子、協会の商品販売などを行いました。

(雇用関係)

(令和4年3月31日現在)

事業所	職員	派遣	臨時・パート	支援員/ 協力隊	合計	備考
法人事務局	2		1	2	5	週5日、週4日
東御市観光情報ステーション			1		1	水曜日定休
田中駅			4		4	休日無し常時1名勤務
湯の丸ビジターセンター		1	1		2	夏季6月1日～11月3日
池の平駐車場			12		12	夏季5月14日～11月3日
うんのわ				2	2	水曜日定休
職員数	2	1	19	4	26	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	702,000	351,000	351,000
什器備品	753,840	518,939	234,901
合 計	1,455,840	869,939	585,901

3. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
運営費補助金	東御市		9,800,000	9,800,000		流動資産
コロナ対策補助金	東御市		88,333	88,333		流動資産
合 計			9,888,333	9,888,333		

4. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
基金	1,000,000			1,000,000
基 金 計	1,000,000			1,000,000
合 計	1,000,000			1,000,000

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増	減
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	6,632,687	10,144,790	△	3,512,103
未収金	9,322,006	7,113,730		2,208,276
仮払金	25,200	73,651	△	48,451
商品	1,153,943	1,371,009	△	217,066
流動資産合計	17,133,836	18,703,180	△	1,569,344
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0		0
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0		0
(3) その他固定資産				
構築物	351,000	438,750	△	87,750
什器備品	234,901	281,881	△	46,980
営業保証金	200,000	200,000		0
その他の固定資産合計	785,901	920,631	△	134,730
固定資産合計	785,901	920,631	△	134,730
資産合計	17,919,737	19,623,811	△	1,704,074
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	2,986,873	2,541,826		445,047
預り金	107,430	41,373		66,057
未払法人税等	71,000	71,000		0
未払消費税等	679,500	2,261,200	△	1,581,700
流動負債合計	3,844,803	4,915,399	△	1,070,596
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0		0
負債合計	3,844,803	4,915,399	△	1,070,596
III 正味財産の部				
1. 基金				
基金	1,000,000	1,000,000		0
2. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0		0
3. 一般正味財産				
(2) その他一般正味財産	13,074,934	13,708,412	△	633,478
一般正味財産	13,074,934	13,708,412	△	633,478
正味財産合計	14,074,934	14,708,412	△	633,478
負債及び正味財産合計	17,919,737	19,623,811	△	1,704,074

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取入金	0	0	0
受取会費	3,150,000	3,050,000	100,000
受取会費	3,150,000	3,050,000	100,000
事業収益	36,560,955	53,030,121	△ 16,469,166
受託事業収益	26,318,585	43,357,581	△ 17,038,996
販売事業収益	1,852,707	910,852	941,855
その他事業収益	8,389,663	8,761,688	△ 372,025
受取補助金等	9,888,333	18,585,199	△ 8,696,866
受取地方公共団体補助金	9,888,333	18,585,199	△ 8,696,866
受取負担金	138,182	488,760	△ 350,578
受取負担金	138,182	488,760	△ 350,578
受取寄付金	0	0	0
雑収益	609,330	332,739	276,591
受取利息	104	110	△ 6
雑収益	609,226	332,629	276,597
経常収益計	50,346,800	75,486,819	△ 25,140,019
(2) 経常費用			
事業費	42,422,538	64,297,368	△ 21,874,830
給料手当	10,474,788	11,426,332	△ 951,544
賃金	4,340,345	4,053,635	286,710
法定福利費	668,308	898,461	△ 230,153
会員活性化費	840,929	899,568	△ 58,639
旅費交通費	442,285	421,995	20,290
通信運搬費	442,695	3,429,120	△ 2,986,425
消耗品費	683,939	404,408	279,531
印刷製本費	1,000,731	2,316,678	△ 1,315,947
光熱水料費	1,588,615	1,093,314	495,301
使用料及び賃借料	826,262	716,246	110,016
保険料	40,750	40,750	0
租税公課	30,000	0	30,000
事業宣伝費	13,923,047	20,864,142	△ 6,941,095
駐車場整備費	218,760	72,000	146,760
支払負担金(協力金)	351,291	488,529	△ 137,238
委託料	2,900,351	2,479,814	420,537
商品仕入費	2,269,001	12,481,096	△ 10,212,095
ソーリズム費	673,490	1,716,339	△ 1,042,849
雑費	700,587	494,941	205,646
研修費	6,364	0	6,364
管理費	8,486,727	7,988,312	498,415
給料手当	3,335,157	1,976,326	1,358,831
法定福利費	927,810	725,930	201,880
福利厚生費	37,762	34,584	3,178
旅費交通費	464,111	433,211	30,900
通信運搬費	263,571	257,711	5,860
消耗品費	362,523	289,323	73,200
研修費	9,091	0	9,091
光熱水料費	295,149	252,107	43,042
使用料及び賃借料	848,380	892,087	△ 43,707
保険料	53,748	50,950	2,798

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
租税公課	104,350	19,004	85,346
支払負担金	225,000	215,415	9,585
減価償却費	134,730	260,225	△ 125,495
雑費	1,425,345	2,581,439	△ 1,156,094
経常費用計	50,909,265	72,285,680	△ 21,376,415
評価損益調整前経常増減額	△ 562,465	3,201,139	△ 3,763,604
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 562,465	3,201,139	△ 3,763,604
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 562,465	3,201,139	△ 3,763,604
法人税、住民税及び事業税	71,013	71,009	4
一般正味財産増減額	△ 633,478	3,130,130	△ 3,763,608
一般正味財産期首残高	13,708,412	10,578,282	3,130,130
一般正味財産期末残高	13,074,934	13,708,412	△ 633,478
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金期首残高	1,000,000	1,000,000	0
基金期末残高	1,000,000	1,000,000	0
IV 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	14,074,934	14,708,412	△ 633,478